

議会構成

常任委員会

今定例会で四常任委員会の正・副委員長を互選しました。

総務常任委員会

委員長 佐藤 恵士
副委員長 小ノ澤 哲也

文教常任委員会

委員長 荻窪 一郎
副委員長 小野澤 康弘

厚生常任委員会

委員長 若海 保
副委員長 神田 寿雄

建設常任委員会

委員長 山口 智也
副委員長 川口 知子

農業委員会委員

次の議員が被推薦者としてそれぞれ当選しました。

川口 知子 議員
小林 薫 議員
石川 隆二 議員
新井 喜一 議員



消防組合議会議員

次の議員がそれぞれ当選しました。

片野 広隆 議員
若海 保 議員
関口 勇 議員
新井 金作 議員
小ノ澤 哲也 議員
佐藤 恵士 議員
中原 秀久 議員
菊地 実 議員
石川 隆二 議員
久保 啓一 議員

市議会からのお願い

公職選挙法により議員の寄附行為は禁止されておりますので、市民の皆様方のご理解、ご協力の程をよろしくお願い致します。

議員提出議案

意見書

▽ 埼玉県立川越高等学校定時制の存続要望に関する意見書
——原案可決——
川越市議会名をもって、埼玉県知事に送付しました。

▽ 年金加入記録問題の早期解決を求める意見書
——原案可決——
川越市議会名をもって、関係機関に送付しました。内容は次のとおりです。

公的年金は、国民の高齢期等における生活を支える重要な制度である。ところが、年金保険料納付記録の訂正が必要であるという実態が明らかになり、当該納付記録に対する国民の不信が高まっている。政府は、「年金時効特例法案」と、コンピュータ内の五千万件の納付記録（いわゆる「宙に浮いた年金記録」）の突き合わせという対策を打ち出した。この対策は早期に完

了され、コンピュータ内のデータが的確に訂正されなければならない。よって本議会は国に対し、国民の不安を解消するため、これまで納付した保険料に見合った年金を正しく受給できるように、強く要望する。



決議

▽ 新井金作議員に対して反省を求める決議
——原案可決——
新井金作議員は「青少年を育てる第三地区会議」の会長在任中、経理上の処置の不手際から、会員及び市民に多大な不信感を抱かせ、さらに本市議会を混乱せしめた責任は重大である。

また、本市議会議員に対する信頼を著しく失墜させた行為は、誠に遺憾である。よって、本市議会は同議員に対し、深く反省を求める。右、決議する。

編集後記

暑中お見舞い申し上げます。新広報紙編集委員の平均年齢は五十歳。市民に身近な市議会だよりを目指して船出です。
〈編集委員〉

委員長 倉嶋 美恵子
副委員長 小ノ澤 哲也
委員 山本 綾子
委員 高橋 剛
委員 川口 啓介
委員 荻窪 一郎
委員 柿田 有一
委員 関口 勇昇
委員 加藤 昇



発行 川越市議会
編集 川越市議会広報紙
編集委員会

電話 〇四九一三四一八八二二
(内線三六二、三六三)